

## 水害時に落ち着いて行動するために マイ・タイムライン講座を実施

11月17日、願成寺自治会公民館において、マイ・タイムライン作成講座が行われました。

台風発生から川が氾濫するまでの行動を時系列に並べて考えていただき、住んでいる場所のリスクや家庭の状況等を踏まえて、自分だけのマイ・タイムラインを作成しました。

川が氾濫したときの怖さや、災害に対する備えの大切さを改めて学ぶことができました。



## 全国地域安全運動期間中に 街頭広報活動を実施

10月15日、株式会社栃木銀行上三川支店の協力のもと警親会、下野警察署員及び町職員が、かみたんとともに街頭広報活動を実施しました。

この活動は、10月11日から20日の期間で行われた全国地域安全運動の一環として特殊詐欺被害防止を目的としたものであり、利用客に対し防犯グッズの配布や被害防止の呼びかけを行いました。



街頭広報活動の様子

## 交通安全と防犯に関する 講演会を開催

11月1日、上三川町自治会長連絡協議会が主催し、下野警察署から講師を招き講演会を行いました。

長引くコロナの影響で、地域のつながりや支え合いが難しくなっているなか、身近な安心安全に直結する「交通安全と防犯」について学び、改めて住民同士の助け合いの大切さを確認しました。

講演会の後は、町主催の自治会長会議が開かれ、積極的な意見交換が行われました。



講演会の様子

## 揚げパン給食が始まりました

10月6日、本郷小学校と本郷北小学校の給食に揚げパンが提供されました。

今までは、卒業をひかえた中学3年生のみに提供をしていましたが、全員が食べられるようにという給食センターの思いから、今年度は町内すべての小中学校のみなさんで食べられるように計画しました。

初めて見る揚げパンを前に、不思議そうに口にする児童も多くいましたが、学校栄養士が「おいしい？」とたずねると、笑顔で大きくなずいてくれました。



給食の様子(本郷北小)



揚げパン(ココア味)

## 趣味を増やして健康づくり

星邦洋さん(上町)は、新型コロナウイルス感染拡大防止により日頃参加していたイベントが中止になったため、健康づくりとして自転車を購入、河川や湖の沿道を走り、自然に触れる楽しみを趣味として増やされました。

中でも、友達と琵琶湖を3日かけて1周し、走行した場所を刺繍で残したことが評判になりました。

星さんは、「これからも楽しく生きていければ幸せ。自身の活動を知ってもらい、趣味を持つ楽しさを普及できたら良いな。」と話してくれました。

今年81歳になられた星さん「県内で残すは思川上流と小貝川の下流であり、早く達成したい。」と話してくれました。



刺繍



琵琶湖にて